

笠松町「リバーサイドカーニバル2024」にて 岐阜大学紹介ブースを出展

【概要】

令和6年10月27日（日）に、包括連携協定を締結している笠松町の支援のもと、「リバーサイドカーニバル2024」に岐阜大学紹介ブースを出展しました。

このイベントは、かさまつまちづくりイベント実行委員会が主催し、木曽川の河川敷を活用した住民主体のまちづくり推進を目指して毎年開催されています。地元の事業者や市民団体が出展するほか、今年は笠松町プロモーション協会主催の「かさマルシェ ハロウィンパーティー」も同時に開催されました。

本学ブースでは、地域協学センターの取組みを紹介するポスター展示に加え、大学案内や地域協学センター・次世代地域リーダー育成プログラムパンフレット、地域志向学研究Vol.8など、大学の取組みを紹介する資料を来場者に配布しました。また、短冊状の紙を組んで多面体を作るペーパークラフト体験と、マイうちわ作成体験のコーナーを設け、多くの来場者から好評を得ました。本学ブースには100名以上の方が訪れ、来場者らは大学と地域協学センターの取組みに関して理解を深めました。また、子どもや保護者の方にとっては体験を通じて大学と楽しく触れ合う機会となりました。

今後も地域協学センターは、県内自治体との連携を深め、大学紹介ブースの出展や地域密着型のアウトリーチ活動を積極的に推進していきます。



岐阜大学ブースの様子



岐阜大学ブースの様子